

令和5年度 消費・安全対策交付金（食料安全保障確立対策推進交付金）都道府県等成果及び評価
（令和4年度補正予算繰越分）

都道府県等名：岡山県（特別交付型交付金）

目的	目標	目標値及び実績			事業実施主体ごとの達成度			交付金相当額 (円) (うち地域提案メニュー)	事後評価	
		目標値	実績	達成度	事業実施主体	目標	達成度		評価及び指導方針等	第三者の意見
Ⅱ 伝染性疾病・病害虫の発生予防・まん延防止	発生予察及び侵入調査の強化に資する機器の整備	トビイロウンカのまん延防止	トビイロウンカのまん延防止	達成	岡山県	トビイロウンカのまん延防止	達成	3,850,000	<p>機器の動作や使用方法について確認をし、今後の実証に向けて体制を整備することができた。今後は、従来の予察等との比較実証を行い、予察事業等の省力化や精緻化、迅速化の実現を目指す。</p> <p>（病害虫に関する専門家による意見） 病害虫の防除は早期発見と早期防除が有効である。本機器の導入により、従来は目視で1匹ずつ判別していたトビイロウンカの飛来調査の省力化、および迅速化が行われることで、早期発見とそれによる早期防除に貢献することが期待される。 今回は機器を導入し、動作確認をしているが、今後は従来の予察法との捕殺状況の比較や、識別の正確性などを検証することが求められる。</p>	<p>侵入病害虫を早期発見するために、スマート害虫モニタリングシステムが導入され、目的は達成されている。この装置は病害虫の調査において省人化の実現を目指した機器とされる。従来の発生予察に関する調査法と比べ、どのようなメリットとデメリットがあるのかについて、岡山県においても評価が行われることを期待する。また本システムを導入することで、従来の発生予察法で得られたデータとの比較検討を行うことも重要であろう。</p>
総計・総合達成度				総合達成率 達成 総合評価 達成			達成	3,850,000		

都道府県等名：岡山県

目的	目標	目標値及び実績			事業実施主体ごとの達成度			交付金相当額 (円)	事後評価	
		目標値	実績	達成度	事業実施主体	目標	達成度		評価及び指導方針等	第三者の意見
Ⅲ 地域での食育の推進	地域での食育の推進	地域等で共食したいと思う人が共食する割合	100.0%	196.07%	(株)キッカワ	51.0%	196.07%	224,075	<p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、また、生活習慣の多様化により、子どもたちの多くは地域との関わりの機会が減少してきている。このような中で、人との関わりの場である、「子ども食堂」や「餅つき体験」の事業の実施は、従前の生活を取り戻すきっかけになった。また、この交付金を活用して、農業体験や、調理実習など実践へ結びつく取組を実施したことは、岡山県食の安全・食育推進計画のスローガン「食を通じた健康づくり・地域づくり～実践の環を広げよう～」にも添った内容となっている。今後も多様な団体と連携・協働して取組を継続し、実践へつなげていただきたい。</p> <p>この取り組みは地域での食育の推進として、共食の場における食育活動、日本型食生活の実践のための取り組み、農林漁業体験の機会の提供を実際に行われており、やや目標値が50%と控えめに設定されているが、十分な効果があったと評価される取り組みと思われる。</p> <p>子供たちが取り組みやすい調理が考えられており、万遍なく食材が使われていた。うま味調味料を次はだしのうまみを体験できる内容も考えていただきたい。直接各自が採取したトウモロコシを生で食べる体験も今後に繋がる取り組みと思われる。</p> <p>継続することで参加者も増えてきており、引き続き事業を継続して頂きたい。</p>	
		地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている者の割合	56.0%	112.00%	(株)キッカワ	50.0%	112.00%	35,407		
		主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ食べている者の割合	82.0%	164.00%	(株)キッカワ	50.0%	164.00%	60,788		
		農林漁業体験を経験した者の増加の割合又は延べ人数	20名	100.00%	(株)キッカワ	20名	100.00%	29,354		
		産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民の割合	60.0%	75.00%	(株)キッカワ	80.0%	75.00%	—		
総計・総合達成度			A 126.39%		—	—	349,624			